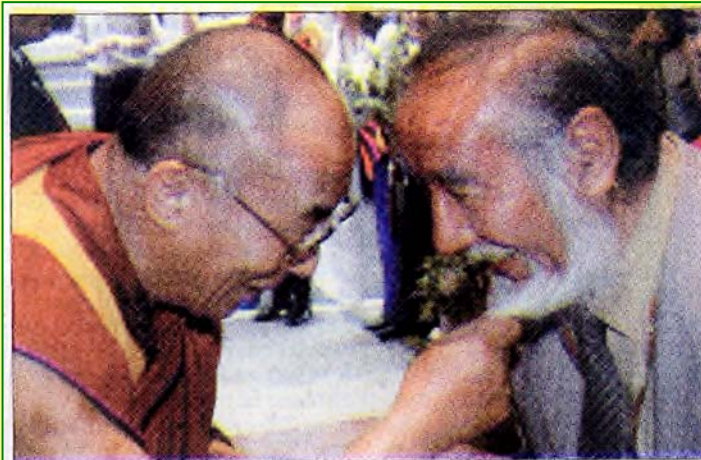


ダライ・ラマ法王の側近が語る



2010年3月13日(土)～23日(月)



Jurme Wangda founded the Ottawa Friends of Tibet to help promote awareness of his homeland's struggle for freedom.

Left, the Dalai Lama greets his former bodyguard by affectionately pulling his beard.

PHOTO COURTESY OF JURME WANGDA

2006.10.15 Ottawa

ギェルミ・ワンダー 来日公演

チベット人の屈強な精神はどこから来るのでしょうか？
 明るい笑顔は、どこから生まれているのでしょうか？

チベット難民として、流転の生活を余儀なくされたギェルミ・ワンダーさんは、
 ダライ・ラマ14世の警護官を7年間務めました。
 法王の側近だったワンダーさんに「法王の日常」や、「クンドウン」への出演を含め、ご自身のヒマラヤ超えの体験やチベット人の生活、文化のお話をして頂きます。

3月13日(土) チベット民族蜂起記念日ピース・マーチ 主催:在日チベット人会 東京・六本木 三河台公園

☆時間:午後1時(準備時間を含む)～終了時刻未定

◎同日、夜、《キャンドルナイト》を行います!・内容⇒チベット人の犠牲者の方の追悼法要・場所⇒護国寺

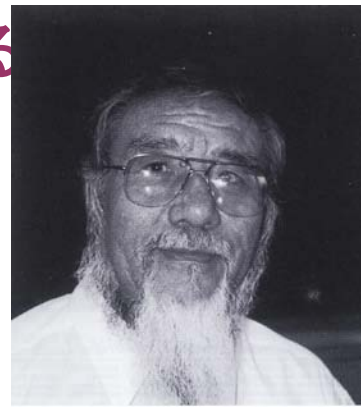
	#####	3/16/2010	3/17/2010	3/18/2010	3/19/2010	3/20/2010	3/21/2010	3/22/2010	3/23/2010
上映会	*	6:30～8:30	2:00～4:40	*	*	*	*	*	△
セミナー1	6:30～8:30	*	*	2:00～4:30	2:00～4:30	*	*	6:30～8:30	△
セミナー2	*	*	*	6:30～8:30	6:30～8:30	6:30～8:30	*	*	△
フリートーク	*	*	*	*	*	*	6:30～8:30	*	△

お申し込み/問い合わせ先:チベット交流会 電話&FAX 045-934-5258 E-mail:tibet@aol.jp

主催・チベット交流会

共催 *NPO法人ヒマラヤ・アーカイブ・ジャパン

「ダライ・ラマ法王の側近が語る



〔講師プロフィール〕 ギュルミ・ワンダー

1951年チベットで生まれる・1959年インドへ亡命・1975年日体大にて教員資格を得る・1978年～84年ダライ・ラマのSPを務める亡命政府の福祉・教育に携わる・1986年～1990年語学教師(チベット語・日本語・英語)・1993年～1996年カナダ・オタワにて理学療法をやる・1996年「クドゥン」出演・1997年～2001年ダライ・ラマ法王日本代表部事務所職員。現在は、オタワ友の会を立ち上げ、ネパール、インドにてチベット難民のための施設建設をしている。また、

3月16日(火)

- 日時: 午後6:20～8:40
- 料金: 1500円
- 会場: 関東ITソフトウェア健保会館



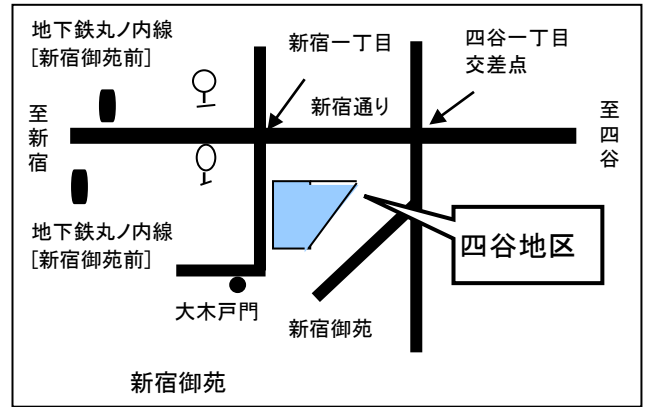
クドゥン上映&トーク



* 上映時間125分

3月17日(水)

- 日時: 午後2:00～4:40
- 料金: 1500円
- 会場: 四谷地区センター 12階
- アクセス: 地下鉄丸ノ内線新宿御苑前駅より徒歩7分



映画への出演は「とてもいい役だった」と振り返る。モロッコで撮影された作品は、世界中に散らばったチベット難民が1000人も出演した。自分たちが体験した事だったので自然と演技が出来たという。ダライ・ラマ法王がインドへ亡命するまでの壮大なヒューマンドラマ。1959年に亡命した時の様子や、チベット難民としてのこれまでの生き方を話す。この作品は、中国政府の圧力により国内では一般公開できなかった貴重なものだ。

●参加費: 1000円(各回)

★セミナー1

〔ダライ・ラマ法王の日常〕

ダライ・ラマ法王の警護官として過した7年は、最高の時を戴いたという。日々、法王と接している間にどのように心が変化していったのか？ 1959年当時のチベット本土から、ヒマラヤを越えてインドに亡命した貴重な体験を交え、側

★セミナー2

〔心の持ち方〕

- 逆境を乗り切るために、日常に役立つ
- チベット医学を取り入れた、ストレスの
- 解消方法を学ぼう。自己鍛錬が身近
- な所から出来るようにするには？

★フリートーク

〔チベットQ&A〕

- チベットの情報は限られている中、「チベットはどんなところ」「チベット語ってあるの」「料理はどんなの」「高山病の予防は」等、「チベット文化」について、質疑応答でチベットを知っていただく。

●会場: 関東ITソフトウェア健保会館(上記地図)

- 3月15日(月) 午後6:30～8:30 B1F C室(セミナー1)
- 20日(土) 午後6:30～8:30 1F B室(セミナー2)
- 22日(月) 午後1:30～4:30 1F B室(セミナー1)
- アクセス: JR総武線大久保駅下車北口改札より徒歩1分

●会場: 大倉山記念館(右記地図)

- 3月18日(木) 午後2:30～4:30/6:30～8:30 集会室(セミナー1, 2)
- 19日(金) 午後2:30～4:30/6:30～8:30 集会室(セミナー1, 2)
- 21日(日) 午後6:30～8:30 第1集会室(フリートーク)
- アクセス: 東急東横線「大倉山駅」より徒歩7分
- 横浜市港北区大倉山2-10-1 電話:045-544-1881



お申し込み/問合せ先: チベット交流会 電話&FAX: 045-943-5258